

子どもを通わせたい保育園プロジェクト<認定保育園用> モデル園認定評価項目一覧

メモリー保育園

○:1点 △:0.5点 ×:0点 (100点満点)

88

評価項目		評価基準	評価
前提	1 認定保育園である	横浜市認可保育園に制定されている	○
	2 本評価内容をオープンにしている	ミキハウス子育て総研 HP にて評価項目を一覧することができる	○
安心・安全	3 防犯等のセキュリティが万全である	ビデオカメラが4カ所設置され職員室で監視することができる。また、扉には2重ロックがされセキュリティ管理が万全である。	○
	4 送迎の際の保護者確認が徹底されている	エントランスではICカードで入園可能。エントランスデスクのタブレットで出欠の確認をするなど徹底されている。	○
	5 勝手に外に出られないように柵や扉が設けられている	玄関には外扉・柵は設けていないが、入口扉から道路まで距離があるため問題ない。	○
	6 転落防止用の柵が設けられ足がかりもない	保育スペースは1階のため転落する心配はない。	○
	7 敷地内・建物内がバリアフリー対応になっており送迎が容易である	ベビーカーや車椅子などでスムーズに施設内を移動することができるバリアフリー対応になっている	○
	8 床暖房などで安全な暖房が設置されている	床暖房は全ての保育室に設置されている。	○
	9 園児の声が近隣の迷惑にならない配置になっている	前後左右にゆとりをもった設計になっているため近隣に配慮した施設になっている。	○
	10 家具などの出隅は丸くなっているなど園児に危険な箇所のない対策が施されている	家具などの角にR加工がされておりぶつかっても危険でない。家具も園児に適した使いやすいものが選定されている。	○
	11 扉などに指を挟まない対策がとられている	園児が使用する部屋の扉は基本引き戸使用になっており、引き残しやソフトクローザーの対応がされているので指をはさむ危険がない。	○
	12 紫外線対策ができています	窓には特に紫外線対策はされていない。	×
	13 園バスや車などと交差しない対策がほどこされている	駐車場や駐輪場がゆったり取られているため園児が車等と交差することはまずないが、少し道路面に起伏がある。	△
	14 地震などで物が落ちてこない対策がされている	子どもが過ごす保育室には高い場所に収納場所がないため心配ない。	○
	15 地震や火災の訓練が定期的に行われ 保護者への対応マニュアルがある	毎月、地震、火災、不審者などの訓練が行われている。	○
	16 備蓄品・緊急時の設備が整っている	今のところなし。	×
	17 緊急通報装置が設置されている	緊急通報装置はないが、緊急時には館内放送をする。園内は見通しも良いため安心である。	○

施設内環境	18	思いっきり外遊びができる環境が施設内または近隣の公園にある	広い園庭において身体を思いっきり動かすことができるスペースが十分に確保されている	○
	19	雨の日でも身体を思いっきり動かせるのびのび遊べるスペースがある	遊戯室はないが、保育室が十分な広さを確保している。	△
	20	ロッカーや収納が充実している	園児の持ち物を収納できる個人のスペースがあるため整理整頓もできる。外から保護者が入れられる特殊なロッカーが設置されている	○
	21	健康に配慮した仕上げ材である	シックハウスなどにならない素材が選定され仕上げがなされている。(確認証明書有)	○
	22	日当たりや風通しが良くゆったりとした空間設計になっている	日当たりが良く、天井が高くゆったりとした設計になっている。天窗も設置されているので明るく開放的な空間作りとなっている	○
	23	照明の明るさの分布が均一で まぶしすぎないようにしている	照明は柔らかい光が選定され、お昼寝の際にも照明が眩しすぎない対策が取られている	○
	24	園児が喜ぶ楽しい色彩空間になっている	館内は明るく清潔な色合いになっている。随所に園児が喜ぶ色が使用され楽しい雰囲気を出している	○
	25	トイレ掃除のチェック体制が整っている	担当者が順番にチェックする体制が整っている。	○
	26	洗面やトイレは小さな園児でも使いやすいものになっている	園児が使いやすい高さの洗面や園児用のトイレが設置されている。大変楽しい色合いを使用しているためトイレトレーニング中の園児も楽しく過ごせる	○
	27	乳児が静かに過ごせ 自宅にいる様な雰囲気でも過ごせる	とても静か住環境のため安心して過ごすことができるが、乳幼児室に畳スペースがあるとよい。	△
園庭	28	砂場があり、上部には日よけがある	施設1階部分の下部分のため、天井のついた砂場になっている。	○
	29	足洗い場がある	園児が使いやすい高さの洗面台と足洗い場が園庭近くに設置されている。	○
	30	多機能遊具が備えられている	多機能遊具の設置は今のところ予定なし。	×
	31	緑や花が楽しめるようになっている	自然豊かな立地にあり、緑や花を楽しめるようになっている。	○
	32	園庭内に適度な起伏がある	園庭の土は水はけが良い。	○
	33	はだして歩ける環境である	外にはデッキスペースがあり、また園庭の土も細かいため転んでもけがをしにくく、思いっきり走り回ることができる。	○
	34	安全性に配慮した遊具が選定され、定期的に点検されている	遊具なし。	×
	35	園庭から外の道へ飛び出さない安全対策ができています	子どもが勝手に外に出てしまわないよう2重鍵などの対策がされている。	○

情報・教育	36	異年齢での交流がある	3, 4, 5歳の合同集会が行われている。	○
	37	地域との交流が盛んでプログラムも充実している	地域との交流をする予定である。	○
	38	地域の高齢者と交流できる	高齢者との交流をする予定である。	○
	39	地域の小学校と連携がある	小学校と交流する予定である。	○
	40	年齢に合った教育プログラムが充実している	ひらがなや、時計は感覚で読めるようにする。また、小学校に入って少なくとも授業中にしっかりと座ってられるように教育する。	○
	41	園児の興味をさらに深く追求できるプログラムがある	今後対応を予定。	△
	42	充実した絵本コーナーがある	各クラスに年齢に応じた絵本が設置されており、机や椅子が置いてある。	○
	43	木製の遊具やおもちゃが充実している	園児の肌に馴染む安心な木製のおもちゃが多数用意されている。	○
	44	保育以外の教育プログラムがある(水泳など)	保育以外のプログラムは今のところなし。	×
	45	本物を経験することができる(英語、音楽など)	リトミック教育を受けたスタッフがいる。	△
	46	園児の作品などをかざることができる壁やスペースがある	保育スペースなど作品を飾ることができる壁スペースがある。	○
	47	夏場水遊びができる環境がある	園庭にビニールプールを夏場設置する。	○
	48	自然とふれ合え、自然の中で体を使った遊びができる	近隣には田畑が広がっている。のどかな雰囲気の中、元気に遊ぶことができる。	○
	49	野菜の栽培や収穫体験ができる	園内にトマトやなすなどを栽培している。	○
	50	生き物の飼育をしている	今後、亀などの飼育を検討している。また、リスを時々園庭横で見ることができる。	△

職員 スタッフ	51	実務歴 3年以上の保育士が全体の2分の1以上いる	常勤9名、パート7名、合計16名。(全員保育士資格有)	○
	52	常駐保育士が全体の2分の1以上いる	半分以上が常勤保育士である。	○
	53	男性保育士が1名以上いる	園長が男性のため体を使ったダイナミックな遊びが期待できる。また、防犯面でも大変安心である。	○
	54	近隣に園医がおりいつでも対応が可能である	近隣の園医が対応できるため安心である。	○
	55	栄養士が常駐している	常勤はしていないが、週に5回来ている。	○
	56	保育士同士のコミュニケーション・引継ぎが徹底している	保育室入口のホワイトボードなどで保育士の入れ替わり時など引き継ぎがしっかりとできるようになっている。	○
	57	スタッフ同士の連絡が容易に取れる	スタッフ同士も常に連携が取られている。保育室のホワイトボードが活用されている。	○
	58	定期的に保育士教育プログラムがある	横浜市から定期的に研修を受けるように決められている。1人年/最低5回は出席。	○
	59	スタッフが救命講習受講・衛生管理研修を受講している	全ての保育士が今年4月に受講している。	○
	60	スタッフ全員が快適に過ごせる工夫が随所にみられる	園の2階部分がスタッフエリアになっており、大変快適に過ごすことができる。	○
	61	職員に対するアンケート調査が定期的にある	運営委員が各クラス1名選出され、年2回運営委員会が行われている。	○
食事・調理室	62	月齢・年齢に合った給食の提供ができる	月齢・年齢にあったメニューが考えられている。	○
	63	アレルギー対応の食事の提供が可能である	アレルギーのある子どもには色付けがされているので間違わない。また、連絡ノートでしっかりと情報共有されている。	○
	64	栄養が考えられ、材料の産地が明確なメニューになっている	栄養士を中心に栄養豊かなメニューが考えられている。産地も要望があれば伝えることができる。	○
	65	季節感があり園児が喜ぶ楽しい食事内容になっている	季節を感じられるメニューが考えられている。	○
	66	毎日の献立メニューが前もって提示されている	メニューが前もって保護者に配られる。また、本日の献立のサンプルがエントランスに展示されている。	○
	67	衛生に配慮した厨房である	経験豊かなスタッフが在中。厨房の衛生管理やチェック体制は今後、マニュアル化する予定。	△
	68	通路や保育室から中の様子が見えるよう窓が設置されている	厨房の入口扉に園児の目線で見られるように小窓が空いている。食事を作っている様子などが見えると食育にもつながり、また安心感にもつながる。	○
	69	お箸の使い方などマナー教育ができています	豆などを使って丁寧に教える。	○
	70	自分のペースで食事ができる	ある程度時間は決めている。食事の遅い子、早い子など子どものペースには合わせるように配慮している。	○
	71	磁器食器を使用し本物が経験できる仕組みがある	磁器食器が使用されているので安心である。	○

健康	72	各部屋に加湿・空気清浄器が導入されている	加湿器、空気清浄器の設置は今のところなし。	×
	73	かかりつけ医による内科検診・歯科検診がある	内科検診は年2回。歯科検診は年1回。	○
	74	健康発育発達状態の把握方法がメニュー化されている	毎月健康台帳に沿ってチェックされている。	○
	75	年間保健指導計画がある	健康管理年間計画書は新たに作成予定。	△
	76	施設内外の設備、用具、おもちゃ絵本等の清掃、消毒、安全管理、点検がマニュアル化されている	園児が使用したものをアルコール消毒している。必要に応じて天日干しをしている。	○
	77	全職員の検便、年2回糞虫検査が実施されている	毎月全職員の検便が実施されている。	○
利便性	78	おむつの持ち込みが不要	0~1才は定額でおむつの提供をしている。それ以上の年齢は選択性になっている。	○
	79	布団の持ち込みが不要	マットなどがレンタルできるためブランケットを持参するだけで良い。	○
	80	自転車置き場が広く取られていて安全である	広い自転車置き場が設置されているため安心して子どもや荷物の上げ下ろしができる。	○
	81	園内に帰宅時まで置くことができるベビーカーと自転車置き場がある	お迎えに来るまで、自転車やベビーカーを置いておくことができる。	○
	82	車での送迎が可能である	車での送迎が容易にできるよう駐車スペースも十分確保されている。	○
	83	送迎バスの選択がある	送迎バスはなし。	×
	84	保護者が来園した際授乳できるスペースがある	談話室などを利用して授乳などをすることができる。	○
	85	保護者が来園した際おむつ交換ができるスペースがある	談話室で交換することができる。	○
	86	急な延長保育の申し込みができる	18:30~20:00の園長保育ができる。急な申込みでも対応可能。	○
	87	延長保育での食事の提供がある	延長保育では、うどんやおにぎりなどの軽食が提供できる。	○
	88	突然の熱などでの対応が明確である	38度の熱で保護者に連絡をする。すぐ来られなくても保育室の隅や静かな場所で待機することができる。	○
	89	病児保育施設が併設されている	病児保育はなし。	×

コミュニケーション・地域特色	90	保護者同士気兼ねなく送迎時に交流できるスペースがある	玄関ホールでちょっとした立ち話等対応可だが、特にスペースは設けていない。	△
	91	保護者同士の交流を助けるプログラムがある	保護者会は今のところ予定なし。入園式当日に自己紹介等をしている。	△
	92	保護者以外でも気兼ねなく待機できるスペースがある	エントランス付近や玄関周りなどで祖父母など普段保育園に訪問しない人でも気兼ねなく待つことができるが、特にスペースは設けていない。	△
	93	園児の普段の様子が見学できる仕組みがある	駐車場側の壁に小さな窓があり、そこから中の様子を見ることができる。	○
	94	園との連絡が容易に取れるシステムが整っている	園からは一斉メールなどで情報を共有することができる。	○
	95	気軽に相談ができる体制が整っている	連絡帳は毎日取り取りされている。また、必要に応じて相談をすることができる。	○
	96	親子で参加できる行事が盛んである	運動会、発表会等の行事に参加することができる。	○
	97	定期的に保護者による保育参観がある	保育参観が年10回予定されている。	○
	98	保育園以外の園児たちと交流できるプログラムがある	地域の保育園、幼稚園が行うお買い物会に参加することができる。	○
	99	日本の伝統文化にふれることができる	こいのぼりや七夕など日本の文化にものづくりを通して触れることができる。	○
100	季節のイベントが取り入れられている	季節ごとのイベントが取り入れられている。	○	

※新園のため年間スケジュールで”予定”となっている項目の実施状況等、1年後、2017年5月に現地調査予定